

平成 27 年
(2015)
8月1日

No.
178

THE AICHI PHYSICAL THERAPY ASSOCIATION NEWS



ウェルフェア2015

Index

代表理事コラム

2 「三つ子の魂百まで」
～今後の発展に向けた2年に～

- 3 公益社団法人 愛知県理学療法士会
部局だより
- 6 白書委員会 調査協力をお願い
- 8 愛知県理学療法士会・愛知県理学療法学会主催
の研修会・その他の研修会

代表理事コラム

「三つ子の魂百まで」～今後の発展に向けた2年に～

愛知県理学療法士会理事 事務局長 星野 茂

日本では古くから「三つ子の魂百まで」ということわざがあります。今期は愛知県理学療法士会が公益社団法人取得から3歳の誕生日までを担当することになります。このことわざの意味することは言うまでもなく幼いころの性格は変わらないこととされ、3歳までに人格の礎が築かれるということです。子育てを経験された方は皆さん、子供を3歳までにどのような教育を受けるのか、周囲からどの位愛情を受けるのかなど様々な工夫をされたことでしょう。愛知県理学療法士会もこの大切な3歳までの2年間の今期をしっかりとした実績残し、運営をすることが今後の会の発展に大きく左右することになると考えています。

今期、新たな試みとして、愛知県理学療法士会は医療介護総合確保基金事業の平成27年度追加事業を愛知県に提案しています。この事業はまさに地域包括ケアシステム推進を後押しする事業であり、理学療法士をはじめとするリハビリテーション専門職にとっては最優先課題であることは間違いありません。地域包括ケアシステムとは、人づくり・街づくり・生活づくりとも言われ、リ

ハビリテーションの最大の目標でもあるノーマライゼーションの実現に向けた活動と参加が求められています。愛知県理学療法士会もこれまで築き上げてきた信頼と実績を、地域包括ケアシステム推進に向けて、それぞれの知識技術を県民の皆様に還元していくことが大きな役割であり、自分たちを大きく成長させるための手段でもあると思います。

公益社団法人として新たなスタートを切り、産声を上げた前期から大人への礎を築く今期の重要さはまさしく「三つ子の魂百まで」に言い換えることができるでしょう。是非とも会員諸氏総動員体制で事業・会務運営をしていきたいものです。

さらに5月には愛知県作業療法士会・愛知県言語聴覚士会ともリハビリテーション推進に向けた事業協力の協定も締結し、まさしく「三本の矢」となってリハビリテーションの推進に邁進していく環境も整ってきました。この追い風に乗れ、今後100年の人格形成の礎を築く2年にしていきたいと思います。

代表理事会務報告(平成27年4月2日～6月27日)

4月 2日(木)	愛知県看護協会脳卒中リハビリテーション看護認定看護師教育課程開講式
4月 4日(土)	第9回名古屋市認定審査会
4月12日(日)	全国3士会合同士会長会議
4月17日(金)	社会福祉法人サンライフ/サン・ビジョン 国際シンポジウム・記念祝賀会
4月20日(月)	第1回地域医療再生に関する多職種連携協議会
4月24日(金)	愛知県理学療法士会期末監査
4月26日(日)	愛知県理学療法士会理事会
4月26日(日)	平成27年度新入会員オリエンテーション
5月 4日(月)	大村知事パーティ
5月12日(火)	3士会長会議
5月21日(木)	ウェルフェア2015
5月23日(土)	第23回愛知県作業療法学会
5月31日(日)	平成27年度愛知県理学療法士会総会
6月 6日(土)	東海北陸ブロック理学療法士協議会理事会
6月 6日(土)	日本理学療法士協会50周年式典
6月 7日(日)	第10回愛知県言語聴覚士会学術集会
6月12日(金)	日本理学療法士協会理事懇談会
6月13日(土)	日本理学療法士協会平成27年度定時総会
6月22日(月)	第3回地域医療再生に関する多職種連携協議会
6月25日(木)	愛知県医務国保課(士会事務局)
6月25日(木)	愛知県医師会
6月27日(土)	あいち福祉医療専門学校教育課程編成委員会・学校関係者評価委員会



事務局

総務部
部長 池野 倫弘

❖～作業療法士会、言語聴覚士会とともに～
**リハビリテーション推進協力に関する協定を
結びました**

5月12日に、一般社団法人愛知県作業療法士会の稲垣毅会長、愛知県言語聴覚士会の鈴木美代子会長、当会の鳥山喜之代表理事が当会事務局に集合し、三士会における地域包括ケアシステム構築を始めとしたリハビリテーション推進協力に関する協定書を締結しました。また、6月25日には三士会で愛知県医師会館を訪れ、公益社団法人愛知県医師会の柵木充明会長に協定締結の報告をしました。

今後、地域リハビリテーションを始めとして三士会での協力体制が一層深まり、三士会合同での活動がこれまで以上に活発になっていくと思われま



職能局

業務推進部
部長 石田 悦二

去る6月7日(日)、あいち福祉医療専門学校にて今年度の業務推進部第1回研修会を開催し、53名の方々にご参加くださいました。

テーマは、昨年度からシリーズ化した『理学療法(士)のこれまでと、これから』の第2弾であり、今回は当県士会理事の片岡寿雄先生(医療法人知邑舎岩倉病院)に約3時間にわたってご講演いただきました。

内容は「臨床、管理、教育、組織運営、療法士の将来」など幅広いにもかかわらず、片岡先生の長年の経験から「臨床」、「多職種との関わり」、「理学療法士の歴史・法

制度」、「地域リハ」など、独自の視点で分かりやすくご講演くださいました。大変興味深いお話ばかりで、参加者の皆様は時間の経過も忘れてしまうほど熱心に聴講されていました。

研修会終了後、経験5年未満の参加者の方々からは、「法律や制度の話は難しいと思っていましたが、分かりやすく話していただき理解が深まった」、「評価・治療・訓練をしっかりと考えながら取り組んでいかなければと再確認できた」、「患者様にとって他職種を含めたチーム医療の大切さがよく理解できた」など、中堅～管理職に従事されておられる参加者の方々からは、「臨床経験を積んだ今頃のタイミングで聴講でき、非常に理解でき



た]、「自分の臨床業務に取り組む姿勢を見つめ直すことができた」、「あらためて理学療法士としての社会的責任とプロ意識を持って日々精進していこうと痛感した」など、多くの感想・好評を頂き大変充実した研修会となりました。

ご参加くださった皆様ありがとうございました。業務推進部一同感謝申し上げます。

また「今後も今回のようなテーマでの研修会を是非開催してほしい」という要望も多く頂きました。業務推進部では、こういった要望・ご意見も参考にさせていただき、今後も皆様のお役に立てるような研修会や事業運

営に努めてまいります。その際は他職種の方々もお誘い合わせのうえ奮ってご参加くださいますようによりしくお願いいたします。

<ご案内>

今年度も地域包括ケアシステム推進委員会の協力のもと、『介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー導入研修』を開催いたします。

詳しくは、『平成27年度 介護予防推進リーダー・地域包括ケア推進リーダー導入研修のご案内』をよくお読みいただきご参加ください。



社会局 健康福祉部
部長 荒谷 幸次

健康福祉部では、今後下記の公益事業を行っていきます。

❖ **スポーツ傷害予防事業**

◆ **スポーツ傷害予防講座**

主に一般の選手、指導者を対象にスポーツ傷害予防講座を行います。日程が決定している講座のみお知らせ致します。

東三河ブロック：12月13日(日) 豊橋創造大学

その他、名古屋東ブロック(11月下旬予定)、尾張東部ブロックでの開催を予定しています。

詳細は、随時ホームページ等でお知らせします。

◆ **高校野球サポート**

愛知県高等学校野球連盟主催の愛知県春季大会(4

月)、夏季大会(7月)、秋季大会(10月)のメディカルサポートを行っています。また、今年度より、愛知県と他県の強豪チームで行われる招待試合(6月)についてもサポートを実施していくことになりました。

すでに、春季大会、夏季大会、招待試合は終了しています。担当された会員の皆様お疲れ様でした。今回は、秋季大会(9月)にサポート実施予定です。

❖ **健康増進事業**

今年も「半田市セカンドライフフェスティバル」で一般の方々を対象に、体力チェック、運動指導を行います。今年度は、11月21日(土)に開催します。

運営スタッフ参加者は、新人教育プログラムC-7「社会活動・社会貢献」に申請予定です。ぜひご協力をお願いします。詳細は、追って県士会ニュース、HP等でお知らせ致します。



社会局 社会部
部長 石田 智大

❖ **第18回国際福祉健康産業展**

「ウェルフェア2015」

去る5月21(木)～23日(土)にポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)にて第18回国際福祉健康産業展「ウェルフェア2015」が開催されました。今年も

名古屋市(名古屋国際見本市委員会)から当士会に出展依頼があり、愛知県理学療法士会の公益事業として出展致しました。

当士会ブースには3日間で935名(ウェルフェア2015総来場者数74,379名)の方に来場していただき、体力測定と運動・生活指導、および療育・健康・介護予防等の個別相談会を実施致しました。体力測定と運動・

生活指導では、実際に柔軟性・筋力を測定し、その結果を基に理学療法士が現在の身体機能や今後の運動・生活についての指導を行いました。参加された方々は真剣に体力測定に取り組み、指導にも熱心に耳を傾けておられました。

最後になりましたが、当日の協力スタッフとして多くの会員の方々、および理学療法士養成校の学生の皆様方にスタッフとして参加いただき、事故等もなく大盛況のうち無事に終了することができました。

当日のスタッフとして参加頂きました71名(3日間の延べ数:82名)の会員の方々、および理学療法養成校108名の学生の皆様方。また、本事業にご協力いただきました健康福祉部・小児福祉部・広報部の方々誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今回参加できなかった会員の皆様も、来年度は是非ご参加・ご協力頂けますよう宜しくお願い申し上げます。

【理学療法養成校スタッフ】

敬称略(50音順)

愛知医療学院短期大学(学生)	浅井 一輝 浅井 翔馬 浅野 彰太 池口 綾花 小倉 拓都 笠原菜々子 片渕 梨予 川口真由子 川崎 光 川端 一希 後藤 久美 佐藤なつみ 佐野 里帆 澁谷 実里 田村 友佳 中野 未彩 橋本 真弥 林 大誠 原 采花 坂野ななみ 古田みづき 森 菜奈美 吉松 実紀 若杉 直軌 脇田 楓 久野 千尋 新免 亜美 森島 菜月 渡邊 裕香
星城大学リハビリテーション学院(学生)	青山 綾華 池田穂乃花 池田 百伽 石黒万里子 伊藤 広大 内山 万穂 太田 彩音 片山 和馬 加藤菜々美 加藤 幹大 神谷圭一郎 苅谷 里桜 北山 由欧 久保坂優子 小杉 愛美 近藤百合菜 佐藤 亘 杉田 渚 高井 良輔 高木 郁実 高須 太郎 高橋 喬也 田中 涼平 田村真奈絵 築山 香織 永江和佳奈 西川 浩樹 西谷 祐輔 野村 和雅 花田 将平 平山 雄一 松屋 頼幸 宮本 聖也 村上 俊哉 望月はるか 森田 愛梨 安江 憲二 横山 結香 脇田 和輝
中部リハビリテーション専門学校(学生)	青山 由依 青山万流子 阿形 優 市川 結稀 市野 将大 伊藤 弘尚 岩岡 知宏 岩本 悠 上野 千里 岡村 有花 小野 雄也 加藤 浩晃 加藤 泰仁 門脇 圭佑 上村 諒太 工藤 匡真 畔柳梨紗子 後藤 亮太 齋藤万都花 鈴木 博幸 田中 祐二 千塚由有奈 辻本 歩 永田 達也 中野 里美 名知美乃莉 檜山 絢音 野呂 素直 早川 佳乃 廣江 将之 深谷香菜恵 松田 爽吾 三浦 修平 水澤 舞 水野 貴博 森本 健太 柳 奏太 山浦 峻 山本 庄真 渡部 真史



社会局 広報部
部長 近藤 達也

『ウェルフェア2015』

今年度も5月21日(木)～23日(土)まで理学療法相談コーナーを設置して、ウェルフェア来場者の方々よりさまざまな質問ならびに相談に応じました。

【相談内容】

- 脊柱管狭窄症で脚にしびれがあり、通院しているがもう少し自宅でできるトレーニングがあれば教えて欲しい。
- 理学療法士はどのような仕事をしているのか。
- 頸を患った。簡単な体操があれば教えて欲しい。
- ばね指で理学療法士の方にお世話になっている。
- 養成校に通っているが勉強が難しい。
- 父が大腿骨頸部骨折になったが、なかなか回復しない。
- 肩が上がらなくなってきた。体操があったら教えて欲しい。

- しい。
 - 膝が痛いため受診をしているが、内服薬だけの治療のため心配である。
 - 母がパーキンソン病であるが薬とリハビリで進行を遅らせることができるか。
 - 母が突然、会話をすることができなくなった。どうすればいいか。
 - 愛知県に理学療法士は何名くらいいるのか。
 - 膝が痛いため通院しているが1年経っても症状が変わらない。
- 上記の相談を50名ほどの参加者の方々からいただきました。
- 相談者の多くは本人もしくは家族の方々です。
- また、養成校の数名の生徒が学業に対する悩みを抱えておりました。
- これらの相談内容をもとに更なる活動の必要性を感じました。



社会局 ニュース編集部
部長 後藤 亮吉

本年度から新たにニュース編集を担当させていただきます。ニュースは今まで同様年4回(5月、8月、11月、2月)発行いたしますので、各局・委員会の活動報告、研修会案内、求人情報等の掲載に是非ご利用ください。

ブロック局 名古屋ブロック長
ブロック長 都築 晃

こんにちは、名古屋ブロック長の都築晃です。今年度の研修会は9月、11月、1月あたりに予定しており、1月は症例検討会もあわせて実施予定です。中枢、整形の研修会のほか、今年は地域包括ケアに関する研修会などを予定しております。詳細は近くなりましたらWeb、ニュースなどでお知らせいたします。名古屋ブロック内外から多くの皆様の参加をお待ち申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



常設委員会 白書委員会
委員長 西山 知佐

白書委員会 調査協力をお願い

本会は、全国で唯一県士会の白書を作成しています。白書を発行することは、行政や他団体をはじめ、広く私たちを認識してもらうための一手段として重要と考えています。具体的には、本会の事業活動だけでなく、理学療法士が、どのような医療機関、介護施設、事業所に勤務しているか等です。

2015年度に3回目の発行を予定しており、今年はその作成のためのアンケート調査を実施する年にあたります。

◆**会員個人アンケート**

先日はお忙しい中、会員個人アンケートにご協力いただき、ありがとうございます。

目標数に達することはできませんでしたが、前回は上回る655名の方々にご協力をいただきました。この場を

借りまして厚く御礼申し上げます。

◆施設アンケート

現在、全会員所属施設を対象として、施設アンケートを実施しています。取り扱う分野が広く、質問は多岐にわたりますが、所属する施設の該当する部分に回答し返送して下さい。

日々の業務等でお忙しいとは存じますが、施設アンケートにもご協力下さいますよう、併せてお願い申し上げます。

1つでも多くの施設の方々にご協力いただきたいと思いますと考えております。前回調査と同様に、8月中旬～下旬ごろ、到着していない施設には督促の連絡をさせていただきますので、ご了解いただきますようお願いいたします。

白書に関するお問い合わせ先：apta.white@gmail.com

特設委員会

地域包括ケア推進委員会 委員長 都築 晃

こんにちは、地域包括ケア推進委員長の都築晃です。この委員会は士会員をはじめ、医師会ほか他職種団体、愛知県ほか行政等と協力して、県民のために地域包括ケアを推進することを目的としております。

今年度は愛知県からの委託事業を受託予定であり、他

職種の団体や県士会内の部局と協力して進めていきます。

主に研修会の開催、現状調査へのご協力をお願いする予定です。詳細は随時web、ニュースほか広報媒体などでご紹介させていただきます。ご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

愛知県（医務国保課）からの 平成27年度地域医療介護総合確保基金事業に関わる協力要請についてのお知らせ

① 在宅医療多職種連携推進研修事業

二次医療圏（県保健所・名古屋市）ごとに多職種連携に関する研修を実施し、在宅医療を推進する中核的な役割を担う人材育成を目的として実施されます。愛知県理学療法士会には、各研修への参加要請及び地域ごとの研修プログラム策定に関わる委員派遣等の協力要請・説明がありました。

② 在宅医療推進協議会事業

在宅医療推進協議会を設置し、在宅医療提供体制の構築等について検討、県内市町村の在宅医療の現状調査及び報告書の作成を行うための協力

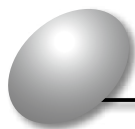
③ 在宅医療サポートセンター事業

各地区医師会に在宅医療サポートセンターを設置し、県内の在宅医療の充実・強化を図る。愛知県理学療法士会はりハビリテーション専門職の情報提供などの協力・相談等の協力を行う予定です。

④ 在宅医療連携システム整備事業

県内全市町村に在宅患者情報を共有するシステム（いわゆる電子連絡帳等の在宅医療連携システム）導入に対して助成を行う事業

以上のように協力要請が愛知県（医務国保課）よりありました。愛知県理学療法士会としましては事業協力を約束しました。会員には委員派遣等のご協力をお願いいたします。各事業の詳細につきましては愛知県・愛知県医師会のホームページ等を参照してください。



愛知県士会・愛知県学会・協会主催の学会・研修会

◎第25回 愛知県理学療法学会大会

会 期：平成28年3月13日（日）

会 場：刈谷市総合文化センター

〒448-0858 刈谷市若松町2-104 TEL 0566-21-7430

テ ー マ：「理学療法 これからの10年」

担当ブロック：西三河ブロック

大 会 長：酒井 元生（医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院）

準備委員長：野原 聡（介護老人保健施設 ハビリスーツ木（ひとつぎ））

大会事務局：刈谷豊田総合病院 リハビリテーション科

〒448-8505 愛知県刈谷市住吉町5-15 TEL：0566-25-8025

運営事務局：株式会社 オフィステイクワン

〒451-0075 名古屋市西区康生通2-26 TEL：052-508-8510

E-mail：apta25@cs-oto.com

募集要項

発表形式：口述発表およびポスター発表。

（詳細はHPアップ後の募集要項をご参照ください）

演 題 数：100題を予定

募集期間：平成27年10月20日（火）14時～11月5日（木）14時 時間厳守

応募資格：筆頭演者は以下の条件を満たすことが必須です。

1. NPO法人愛知県理学療法学会の会員であること
2. 会員以外の方は、平成28年2月末までに入会手続きを完了される方

応募方法：オープンカンファレンスシステムによるWeb登録のみとなります。

1. 第25回愛知県理学療法学会大会HP（後日アップ予定）の演題募集へアクセスし、案内に従って登録を進めてください。事前にワープロソフト等で文章を作成しておき、コピー&ペーストで入力するとスムーズに行えます。
2. 登録の際に入力されたEメールアドレス宛てに登録完了通知が自動送信されます。メールアドレスの入力ミスにご注意ください。

抄録原稿：口述発表、ポスター発表とも演題名は全角40字以内、抄録本文は800字以内で作成してください。詳細はHPアップ後の抄録作成要領をご参照ください。

新人教育プログラム：

発表者は「C-6症例発表」の単位を認定します。

その他の講演に関する単位の読み替えについては現在検討中です。

履修ポイント（新人プログラム修了者）：

参加10ポイント 発表5ポイント加算

* 詳細については、後日郵送のプログラム・抄録集もしくはHPをご覧ください。

<演題登録に関する問い合わせ先>

第25回愛知県理学療法学会大会 事務局 和田 陽介

E-mail：ywada@tsujimurageka-hp.com

◎第20回小児領域の地域リハビリテーション公開講座 ～障害への対応～

愛知県理学療法士会小児福祉部では、障害のある子どもたちの地域生活を支援するために「小児領域の地域リハビリテーション公開講座」を下記日程にて開催することを計画いたしました。

障害のある子どもたちと関わっておられる先生、今後関わっていきたくて考えておられる先生、子どもの地域生活に興味のある先生方のご参加をお待ちしております。

1 講座予定

(1) 平成27年10月4日(日) 10:00～14:50

「障がい児・者福祉制度改正について ～地域での暮らしを支える～」(10:00～11:50)

講師：豊田市こども発達センター医療型児童発達支援センター施設長 松野俊次 先生

「ことばの育ちとコミュニケーション –その理解と支援–」(13:00～14:50)

講師：みよし市児童発達支援事業所よつば 言語聴覚士 森下典代 先生

(2) 平成27年11月8日(日) 10:00～14:50

「小児の理学療法 母親、家族支援について」(10:00～11:50)

講師：(株)ジェネラス訪問看護ステーションほたる 理学療法士 石田弘子 先生

「子どもの発達の道筋と関わり方について」(13:00～14:50)

講師：中部大学生命科学部作業療法学科 准教授 中路純子 先生

(3) 平成27年12月6日(日) 10:00～14:50

「重症心身障害児者 医療福祉の課題」(10:00～11:50)

講師：愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 学園長 麻生幸三郎 先生

「重症心身障がい児の地域生活支援」(13:00～14:50)

講師：特定非営利活動法人ふれ愛名古屋 理事長 鈴木由夫 先生

2 会場 TKP名古屋栄カンファレンスセンター 7階 ホール7A

名古屋市中区栄3-2-3名古屋日興證券ビル

地下鉄「栄」8番出口下車 徒歩5分 (地図をご参照下さい)

3 参加費 無料

4 参加申し込み方法

【方 法】Eメールにて (参加申込み、問い合わせともに)

件名に“公開講座の件”と入力してください。パソコン、携帯電話からでも結構です。

【記載事項】下記参照下さい。(日本理学療法士協会員と協会員以外の方で、異なります。)

*** 日本理学療法士協会員の方 *** ※認定・専門、新プロ履修ポイント取得可能予定です。

①氏名(フリガナ) ②所属(自宅会員の場合は「自宅」) ③生年月日

④会員番号(8桁) ⑤参加講座[番号:(1)～(3)]

*** 協会員以外の方 ***

①氏名(フリガナ) ②職種 ③施設名・市町村名 ④参加講座[番号:(1)~(3)]

*複数で申し込まれる方は代表者に○印を付けてください。

【申込期限】9月27日(日)まで

【申込み先】Eメールアドレス: hirokazu_ukai@yahoo.co.jp

(@は大文字表記しています。小文字でアドレス作成して下さい。)

愛知県心身障害者コロニーこぼと学園 鵜飼宏和

【注意事項】

- ・業務多忙のため、電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ・申し込まれた方は、全員参加できる予定です。ご参加下さい。受付確認の返信はいたしませんので、ご了承下さい。
- ・参加人数を把握するために事前申し込みをさせていただいております。当日参加も可能です。お気軽にお越し下さい。日本理学療法士協会の方は、会員証をお持ちください。
- ・事前に質問等がありましたら、参加連絡とともにEメールにてお知らせ下さい。

【会場地図】

所在地: 〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-2-3

名古屋日興証券ビル

名古屋市営地下鉄「栄」8番出口下車 徒歩5分



◎災害対策研修会のお知らせ

7月の研修会はおかげさまで無事終了できました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

今回は2回目の研修会のご案内です。地元の理学療法士が被災地で経験したことを報告した内容を元に、災害にどう向き合っていくか、実習形式で考えていきます。準備都合上、未確定の部分がありますが、後日本会ホームページ上でもお知らせしますのでご確認下さい。

お知り合いの方、職場の方にもお声かけいただけると幸いです。皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時：平成27年10月10日(土)
13:30～16:45(受付開始 13:00)

会 場：木村病院 講堂
(地下鉄星が丘駅下車 徒歩7分)

プレゼンター(予定)

- ◎浅野 直也氏(国立長寿医療センター)
ネパール大地震での活動支援報告
- ◎梅本 久子氏(訪問看護ステーション リハピネス)
在宅の方向けの災害リーフレットを作成して
- ◎西山 知佐氏(名南病院)
東日本大震災における全日本民医連での活動紹介と愛知県理学療法士会の活動報告

進め方：講義と実習形式

各プレゼンターより約30分程度のプレゼンテーションを行います。その後テーマに関連した課題についてのグループディスカッションを行った後、各グループの発表を行います。

対象者：医療・介護職あるいは医療・介護施設等で勤務されている方

定 員：30名

参加費：無料(なお準備都合上、事前申込が必要です)
研修会終了後に、参加していただいた方々の親睦を深めるため、懇親会を予定しています。
ふるってご参加下さい。

申し込み方法：下記の必要事項をご記入の上、メールでお申し込み下さい。

- ① 氏名(ふりがな)、② 所属、③ 職種、

④ 懇親会参加の有無

E-mail : shinsai-apta@hotmail.co.jp (担当：加藤)
お問い合わせもこちらへお願いします

ポイント申請の有無に関わらず、理学療法士会の会員は会員証を持参して下さい。

理学療法士会の会員は、以下に挙げた認定・専門の履修ポイントを取得できます。

該当ポイント：7.教育管理理学療法専門分野 b.認定理学療法士(管理・運営)、d.専門理学療法士(予定)

◎平成27年度名古屋東ブロック研修会

日 時：平成27年10月17日(土) 13:30～16:40

場 所：今池ガスビル7階A会議室

メインテーマ「呼吸器疾患に対する理学療法」

「急性期病院における呼吸リハビリテーション」

講師：名古屋大学医学部附属病院

リハビリテーション部 永谷元基先生

「生活期における呼吸リハビリテーション」

講師：豊橋創造大学保健医療学部理学療法学科

教授 八木幸一先生

◎平成27年度尾張ブロック研修会

日 時：平成27年9月6日(日)

10:00～13:00(受付9:30～)

会 場：江南厚生病院 講堂

愛知県江南市高屋町大松原137番地

テーマ「地域包括ケア推進について」

講師：蒲郡市民病院 リハビリテーション科

公益社団法人 愛知県理学療法士会 理事

星野 茂 先生

参加費：無料

(参加について) 今回、履修ポイントはありません。

問い合わせ先：

総合大雄会病院 リハビリテーション科 安藤幹夫

0586-72-1211(内線2210)

Mail tmiyahara@daiyukai.or.jp

◎専門領域研究部 第1回研修会のお知らせ

日 時：平成27年11月7日（土）
10:00～16:10（受付開始9:30）
会 場：トライデントスポーツ医療看護専門学校
（名古屋市千種区今池 1-5-31）
<http://sports.trident.ac.jp/access/>
テーマ：「吸引の基礎知識と実施方法」
講 師：小林美和先生（愛知医科大学病院看護師長）
内 容：10:00～12:00
講義：人工呼吸器の基礎と吸引のための基礎知識
13:00～16:10
実習：吸引機器の取り扱い方法と吸引方法の実習
（吸引実習用の人形を使用）

参加費：無料

定員数：30名（定員を超えた場合は、抽選で決定します。）

対象者：愛知県内にお勤めの理学療法士、作業療法士、
言語聴覚士、介護福祉士などの多職種

申し込み方法：メールにて申し込み

＜締切日10月2日（金）12:00＞

メールに下記の（1）～（9）を記載して下さい。

**必ず件名は、「第1回研修会受講希望」として
下さい。**

- （1）氏名・ふりがな
- （2）所属施設
- （3）所属施設の住所（自宅会員は自宅住所）
- （4）所属施設の電話番号（自宅会員は自宅電話番号）
- （5）職種
- （6）経験年数
- （7）メールアドレス
- （8）新人教育プログラムの修了・未修了（日本理学療法士協会 会員のみ記載）
- （9）会員番号（日本理学療法士協会 会員のみ記載）

*抽選の結果は、10月16日（金）までにメールにてお知らせいたします。

申し込み先：メールアドレス murase@my.email.ne.jp
（相生山病院・村瀬政信）

*携帯電話アドレスの方は、

murase@my.email.ne.jpを指定受信に設定して下さい。

問い合わせ先：

相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信
TEL：052-878-3711

新人教育プログラム単位・履修ポイント：

未定（決定次第、ホームページ・

<http://www.aichi-npopt.jp>にてお知らせします。）

◎専門領域研究部 研究活動支援セミナーのお知らせ

日 時：平成27年9月13日（日）
10:00～17:15（受付開始9:30）

会 場：国際医学技術専門学校 理学療法学科
（名古屋市西区則武新町3-1-46）
<http://iimt.jp/information/access.html>

テーマ：「経験を検証するための症例報告」

講 師：村上忠洋先生（中部リハビリテーション専門学校 理学療法士）

内 容：10:00-12:00（講義120分）：
症例報告の重要性、その種類と方法など
13:00-14:00（講義60分）：
症例報告の実際（動画を用いたものなど）
14:15-17:15（演習180分）：
無料動画再生ソフトや画像処理ソフトを用いた動作解析

参加費：1,000円（愛知県理学療法士会 非会員または休会者の場合5,000円）

定員数：30名（定員を超えた場合は、抽選で決定します。）

対象者：愛知県理学療法士会 会員・新人教育プログラム修了者向け

（新人教育プログラム未修了者、愛知県理学療法士会 非会員の方も申し込み可能ですが、抽選の優先順位は低くなります。）

「ImageJ」（フリーソフト）がインストールされているWindows PCを持参できる者

(Mac PCは不可)

**参加者は、事前に「ImageJ」をインストール
しておいて下さい。(下記URL参照)**

[http://itshiatsu.blogspot.jp/2012/02/01-
imagej.html](http://itshiatsu.blogspot.jp/2012/02/01-imagej.html)

申し込み方法：メールにて申し込み

(締切日8月20日(木)12:00)

メールに下記の(1)～(9)を記載して下さい

**必ず件名は、「研究活動支援セミナー受講希望」
として下さい。**

- (1) 氏名・ふりがな
- (2) 所属施設
- (3) 所属施設の住所・郵便番号
- (4) 所属施設の電話番号
- (5) 経験年数
- (6) 愛知県理学療法士会 会員・非会員の別
(非会員の場合は所属士会名または職種を記載)
- (7) 新人教育プログラムの修了・未修了
- (8) 会員番号(8ケタ)
- (9) メールアドレス

*抽選の結果は、8月31日(月)までにメールにてお知らせいたします。

申し込み先：メールアドレス murase@my.email.ne.jp

(相生山病院・村瀬政信)

*携帯電話アドレスの方は、
murase@my.email.ne.jp を指定受信に設定して下さい。

問い合わせ先：TEL：052-878-3711

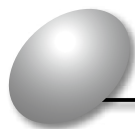
相生山病院リハビリテーション科 村瀬政信

新人教育プログラム単位・履修ポイント：未定

(決定次第、ホームページ・

<http://www.aichi-npopt.jp>にてお知らせします。)





その他の研修会

◎第38回 総合リハビリテーション研究大会

日時：平成27年9月18日（金）、19日（土）

テーマ：総合リハビリテーションの深化を求めて

～明日から一歩を踏みだそう

実行委員長：木村 伸也

（愛知医科大学リハビリテーション科 教授）

趣旨：今回の研究大会は、障害者・高齢者・生活機能低下のある人が主役となるサービスのあり方を、当事者と医療・教育・職業・介護・福祉・工学など多分野からの参加者がともに考える貴重な交流の場です。「協働的コミュニケーション」からはじめる総合リハビリテーションに向けて、当事者、市民、専門職がそれぞれに明日から一歩を踏みだす機会としたいと思います。

プログラム：

●9月18日（金）

講演：「障害者をめぐる動向」

国際動向 松井 亮輔（日本障害者リハビリテーション協会 副会長）

国内動向 藤井 克徳（日本障害フォーラム幹事会 議長）

特別講演Ⅰ：「ソーシャルファーム－総合リハビリテーションとしての日本での展開（仮題）」

炭谷 茂（日本障害者リハビリテーション協会 会長）

パネルディスカッション：「地域社会の健康・生活機能向上をめざす継ぎないサービスを考える」

座長 木村 伸也、高岡 徹

パネリスト

野口 宏（愛知医科大学 名誉教授）

菊地 尚久（横浜市立大学市民総合医療センター リハビリテーション科部長）

田中 雅子（日本介護福祉士会 名誉会長）

栗原 久（前 箕面市障害者事業団 常務理事）

特別講演Ⅱ：「地域包括ケアと総合リハビリテーション（仮題）」

三浦 公嗣（厚生労働省 老健局長）

●9月19日（土）

シンポジウム：「当事者が主役となって働くための支援のあり方：総合リハビリテーションの視点から」

座長 原 和子、酒井 英夫

シンポジスト

松野 俊次（豊田市こども発達センター 副センター長）

山田 昭義（AJU自立の家 専務理事）

伊藤 圭太、脳卒中当事者（NPO法人ドリーム）

港 美雪（愛知医療学院短期大学 教授） 他

セミナー（総合リハビリテーションのトピックス）：「パラリンピックに向けたユニバーサルなまちづくり」
八藤 後猛（日本大学理工学部教授）

特別講演Ⅲ：「わたしの子育てと医療・福祉への期待（仮題）」

野田 聖子（衆議院議員）

会場：愛知県産業労働センター ウィンクあいち（愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38）

参加費：一般3,000円、学生1,000円

主催：公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会

事務局・お問い合わせ先：

（公財）日本障害者リハビリテーション協会内
「第38回総合リハビリテーション研究大会」事務局

〒162-0052 東京都新宿区戸山1-22-1

TEL：03-5292-7628

FAX：03-5292-7630

Email：rehab@dinf.ne.jp

担当：原田、関

【同時開催】

ICF研修会「総合リハビリテーションにいかすICF」

日時：9月19日（土）14:30～17:30（予定）

講師：上田 敏（日本障害者リハビリテーション協会 顧問・元東京大学教授）

大川 弥生（産業技術総合研究所ロボットイノベーション研究センター招聘研究員）

参加費：一般2,000円、学生800円

（※研究大会参加者はそれぞれ1,000円、600円）

◎スポーツ医学ベーシックセミナー第3回 股関節

日 時：平成27年8月8日（土）

内 容：この度、肩・肘・手・股・膝・足・脊椎の7部位に分けて、スポーツ医学ベーシックセミナーシリーズを開催いたします。日本で著名なスポーツ整形外科医が、3名同時にご講演をしていただける日本で唯一のセミナーです。今後、シリーズ7回すべて参加された方には、修了証を郵送いたします。

教育講座1：15:00～16:30

テーマ「股関節痛の診断」

股関節痛に関する医学的基礎知識と臨床の現状について

座長：山本昌樹先生（大久保病院リハビリテーション科顧問・セラピストのためのリハビリ塾講師）

教育講座2：16:40～18:10

テーマ「関節鏡から見た股関節痛の病態」

関節鏡の名手である整形外科医の立場からみた股関節の病態およびスポーツ傷害について

座長：小野志操先生（京都下鴨病院主任理学療法士）

特別講座：18:20～19:50

テーマ「股関節スポーツ診療最前線～手術からリハビリテーションまで～」

股関節のスポーツ外傷に対する手術からリハビリテーションまでの最新トピックスの紹介

座長：柴原基先生（ツカザキ病院整形外科部長）

※セミナー終了後は意見交換会の場を設けてあります。

講 師：

教育講座1

渡邊 宣之先生（公立陶生病院整形外科部長）

教育講座2

加谷 光規先生（札幌医科大学整形外科講師）

特別講座

内田 宗志先生（産業医科大学若松病院整形外科診療教授）

会 場：ローズコートホテル 4階ローズルーム
〒460-0011 名古屋市中区大須4-9-60
TEL:052-269-1811

受講費：一般（医師・セラピスト・トレーナー有資格者）
8000円 リハビリ塾生4000円（学生不可）

定 員：250名（先着順）

申込先：

1. ゼニタのホームページ (<http://www.zenita.jp>) のトップページの中央にある、「セラピストのためのリハビリ塾 セミナーへのお申し込みはこちら」のバナーをクリックしてください。
2. 「セミナーのご案内」のページの「お申し込みはこちら」をクリックしていただき、【申込方法】の手順に沿ってお申し込みください。
3. 参加費の入金につきましては、【クレジット決済】または【銀行振り込み】を選択できます。
4. 【クレジット決済】を選択された場合は、Paypalのシステムによりその場で入金を完了する事が出来ます。
5. 【銀行振り込み】を選択された場合は、後程セラピストのためのリハビリ塾事務局より銀行振込の口座番号のご連絡がございます。ご入金弊社に確認できた時点で、お申し込み完了となります。

締 切：※申込は先着順とさせていただきます。なお、応募多数の場合、お断りをさせていただくこともございます。あらかじめご了承ください。

主 催：株式会社ゼニタ

セラピストのためのリハビリ塾

共 催：NPO 法人名古屋整形外科地域医療連携支援センター

協 賛：インターリハ株式会社、アルケア株式会社、CTM株式会社、日立アロカメディカル株式会社、コニカミノルタヘルスケア株式会社、

日本理学療法士協会 専門・認定理学療法士制度（運動器）
資格継続単位申請中

◎第55回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

日 時：平成27年9月 13日（日）
13：00～16：20（開場12：30）

内 容：テーマ「症例から学ぶ糖尿病」
一般講演1「糖尿病における尿検査」
一般講演2「糖尿病における血液検査」

特別講演「症例から学ぶ糖尿病」

講 師：

一般講演1

春日井市民病院臨床検査技師 後藤慎一

一般講演2

刈谷豊田総合病院高浜分院臨床検査技師 安田誠

特別講演

刈谷豊田総合病院内分泌・代謝内科医師 服部麗

会 場：名古屋大学医学部附属病院 1号館地下会議室
（名古屋市昭和区鶴舞65：JR中央線「鶴舞」
駅を下車し、名大病院口改札を出て徒歩約5分）

受講費：愛知県糖尿病療養指導研究会会員 無料
その他参加者 1,000円

定 員：200名

申込先：事前に申し込みの必要はありませんので、参加
ご希望の方は当日会場まで直接お越し下さい

締 切：特にありません

主 催：愛知県糖尿病療養指導研究会

共 催：公益社団法人 愛知県臨床衛生検査技師会

後 援：公益社団法人 愛知県理学療法士会

その他：○糖尿病療養指導士の方に対しては、認定更新
のための研修会として2群1単位が認定され
る予定です。

○本研修会は、参加により（公社）日本理学療法士協会専門理学療法士ならびに認定理学療法士（代謝）資格取得および更新に関わる履修ポイントとして、5ポイント（大項目2-6）が取得できる予定です（現在申請中）。参加時にPT協会会員番号が必要です。準備ください。

○問合せ先：愛知県糖尿病療養指導研究会事務局
医療法人社団喜峰会東海記念病院
藍川智津（mail：aichicde2003@yahoo.co.jp）、
または医療法人三仁会あさひ病院
リハビリテーション科 横地正裕（TEL：0568-85-0077）

◎平成27年度 愛知県訪問リハビリテーション研修会

主催 愛知県訪問リハビリテーション連絡協議会

共催 愛知県理学療法士会 作業療法士会 言語聴覚士会

当研修会では、訪問リハビリテーションの実務者育成を目標としており、訪問リハビリテーションの質および量を担保していくために、今年度は、「活動・参加につながるリハビリテーション」を重要なテーマとして挙げております。

また、本研修会の修了は、訪問リハビリ管理者育成研修会の受講要件になります。

第1部、2部両日参加にて受講証を発行させていただきます。本年度は、愛知県の基金を使わせて頂ける事となりましたので例年より参加しやすくなっております。

敬具

日 時：【第1部】平成27年11月8日（日）
10：00～16：00（受付開始 9：30）
【第2部】平成28年2月7日（日）
10：00～16：00（受付開始 9：30）

場 所：名古屋市内
詳しくは、申し込みフォームに掲載いたします。

内 容：

【第1部】

テーマ

「活動・参加につながるリハビリテーションを目指して」

○基調講演 「活動・参加につながる訪問リハビリテーションの理解と実践」

在宅リハビリ研究所 理学療法士 吉良健司先生

- 事例報告「私はこれで、訪問リハを卒業しました！」
- グループワーク「明日から実践する活動・参加へのアクションプランをたてよう！」
- 講演「社会参加に必要な地域資源の集め方、活かし方」

【第2部】

テーマ

「活動・参加への実践と情報共有・リスクマネジメント」

- グループワーク・事例共有「これぞ活動・参加の訪問リハビリテーション？」
- 講演「活動・参加におけるリスクとリスクマネジメント」
社会参加における福祉用具の活用と危険、注意すべきこととは？
家庭内の生活の変化において配慮すべきこと。
家族への配慮、協力とは？
- 情報提供「アプリを活用した情報共有～iTherapyの活用～」

参加費：【第1部・第2部】各1,000円

(PT・OT・STの愛知県士会の会員)
各3,000円(他県会員・会員外)

対象：PT・OT・STの各士会の会員(会員未登録の方は、登録後お申し込みください。)

ポイント：各士会の履修ポイントになります。(詳しくは、各士会ホームページにて)

定員：第1部・第2部ともに100名(定員となり次第、締め切りとさせていただきます。)

申込先：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/>

38845721375069

上記申し込みフォームよりお申込下さい。

下記のQRコードもご利用いただけます。



申込期間：平成27年9月1日～平成27年10月18日

研修会事務局

(株)ジェネラス

TEL: 052-238-5496 FAX: 052-238-5497

E-mail : aichi-hr@generous.co.jp 担当：梅田 加藤◎第20回 日本ペイン
リハビリテーション学会学術大会

日時：2015年9月26日(土)・27日(日)

テーマ：「ペインリハビリテーションの体系化」

大会長：肥田朋子(名古屋学院大学・教授)

会場：名古屋学院大学白鳥学舎

参加費：会員7,000円 学生3,000円
非会員10,000円事務局：〒470-0012 愛知県半田市東生見町26-2
日本福祉大学健康科学部リハビリテーション学
科理学療法学専攻内325研究室主催：一般社団法人 日本ペインリハビリテーション
学会

その他：学術大会HP：

<http://japr.kenkyuukai.jp/special/?id=8662>

◎第9回 星誕会卒後研修会

日時：平成27年11月28日(土)

14:00～16:30(受付13:30～)

内容：テーマ：「運動と免疫機能～疾病の関連性と予防の観点を含めて～」

講師：今北 英高 先生(畿央大学 健康科学部 理学療法学科 畿央大学大学院 健康科学研究科)

会場：栄ガスビル5階501会議室
(名古屋市中区栄三丁目15-33)

受講費：会員500円 非会員1000円

定員：100名(予定)

申込先：seitankai@n-ishida.ac.jp

件名：第9回 星誕会卒後研修会申込

本文：①氏名(よみがな) ②所属先 ③職種

④返信用メールアドレス(締切後2週間
以内に参加の可否について送信致します)

締切：平成27年8月1日(土)～平成27年10月1日(木)
主催：星城大学リハビリテーション学院同窓会 星誕会

◎合同会社 gene 主催セミナー①

『歩行障害の理学療法～整形外科疾患を中心に～』

日時：2015年9月13日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

内容：直立二足自律歩行を可能にするメカニズムを理解すれば、臨床動作分析で「何を見て、何に対してアプローチをすべきか？」という事が理解できる。

動作分析はフォームの記述ではない。また、歩容を改善することが理学療法のアプローチでもない。動作を可能にするメカニズムを分析し、そのメカニズムの異常に対してアプローチすることが大切である。

本講習会では、歩行を可能にするメカニズムと理学療法アプローチ方法について解説する。

講師：石井 慎一郎 先生(神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部リハビリテーション学科 教授・理学療法士)

会場：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール
(愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3)

受講費：12,500円(税込)

定員：200名

申込先：合同会社 gene ホームページ
(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎合同会社 gene 主催セミナー②

『感覚・知覚障害を伴う脳卒中片麻痺者に対する
神経リハビリテーションアプローチ』

日時：2015年9月20日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

内容：中枢神経疾患の問題として目に見える問題は姿勢や運動の問題であり、感覚や知覚障害は目には見えないので、臨床においてはその出力とし

ての運動や動作、そして姿勢から推測するしかありません。

脳卒中では上行路(脊髄視床路・脊髄小脳路)の障害や皮質(感覚野・頭頂葉)の障害により入力情報が寸断及び制限されることで感覚失調や出力のコントロール不全、そしてプッシャー様症状等様々な症状が回復の阻害因子として現れることがあります。

本セミナーでは基本的な感覚・知覚の成り立ちについて講義し、そして症例への治療動画を多用して具体的な介入例を提示します。また実演では運動療法・作業療法を行う上で重要となるダイナミックタッチ等、具体的なハンドリングのポイントを提示したいと思います。

講師：伊藤 克浩 先生(山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副部長 日本ボバース研究会 会長・理学療法士)

会場：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール
(愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3)

受講費：12,500円(税込)

定員：200名

申込先：合同会社 gene ホームページ
(www.gene-llc.jp) よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene (愛知県士会後援依頼申請中)

◎合同会社 gene 主催セミナー③

『生活期・低ADL・寝たきりの方のゴール設定
～リハビリテーション専門職が考えるべきこと～』

日時：2015年10月11日(日)
10:00～16:00(受付9:30～)

- 内容：
1. リハビリテーションの考え方と理学療法・作業療法・言語聴覚療法
 2. 生活期・低ADL・寝たきりの方における評価
 3. 医療モデルと生活モデルの考え方
 4. 疾患別予後のエビデンスと助言の方法
 5. 活動性の向上と意味のある可動域の拡大

6. モチベーションコントロール

講師：張本 浩平（合同会社 gene 代表・理学療法士）

会場：今池ガスビル 7階 B会議室

（愛知県名古屋市千種区今池 1-8-8）

受講費：12,500円（税込）

定員：70名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー④

『中枢神経疾患における起居動作

～寝返りから立ち上がりまで～』

日時：2015年10月12日（月・祝）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：中枢神経疾患の起居動作は一般的に行程を分析され、そしてその手順の失敗を修正しながら自立を目指す練習が行われています。すなわち運動の出力を観察・分析し、決められた手順を繰り返し練習するというのが常識的とされています。

しかしながら中枢神経疾患の動作の困難性は姿勢制御の問題と感覚・知覚障害の問題が理由となっている場合も多く、しかもその困難性の理由は様々であり、療法士には高いクリニカルリーズニングの能力が本来問われるものであると考えます。

このセミナーでは主に片麻痺者の起居動作の困難性についてその理由をリーズニングするための知識と、症例の実例提示、そして具体的な介入方法を実演方式で提示してみたいと思います。

講師：伊藤 克浩 先生（山梨リハビリテーション病院 リハビリテーション部 副部長 日本ポバース研究会 会長・理学療法士）

会場：名古屋国際会議場 4号館3階 会議室431+432
（愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1-1）

受講費：12,500円（税込）

定員：150名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー⑤

『慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方

～病態の解釈と運動療法のマッチング～』

日時：2015年10月24日（土）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：腰痛はあくまで症状の一つであり、肩関節周囲炎に見られる肩関節痛と何ら変わらない。

肩関節周囲炎に見られる疼痛の原因には、腱板炎、上腕二頭筋長頭腱炎、肩峰下滑液包炎局所の拘縮などの病態の上に疼痛が生じている訳であり、腰痛を診るにあたっては疼痛の出所を可能な限り絞り込む作業が不可欠である。

腰痛の原因となる組織には、多裂筋をはじめとする筋肉、椎間板、椎間関節、仙腸関節の他、骨折脊椎炎なども症状として腰痛を訴える。つまり、“理学療法士として対処できる腰痛の適応”を抽出するとともに、その病態に適した運動療法の実施が求められている。

本講演では、各種腰痛の病態解釈に必要な知識を整理するとともに、病態にあった運動療法の選択について私の考えを述べる

講師：林 典雄 先生（中部学院大学 看護リハビリテーション学部理学療法学科 教授・理学療法士）

会場：東建本社丸の内ビル（東建ホール・丸の内）
3階 ホール

（愛知県名古屋市中区丸の内二丁目 1 番 33 号）

受講費：12,500円（税込）

定員：180名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー⑥

『慢性腰痛の機能解剖学的診方・考え方～実技編～』

日 時：2015年10月25日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：腰痛は「症状」であって「病気」ではありません。腰部周辺に疼痛を発生させる症候群であり、その病態を十分に吟味し分類する作業が必要です。これら病態分類がどの程度できるかが、そのまま理学療法としての結果に直結します。実技編では、慢性腰痛症例において発生する症状を、的確に分類するための評価技術とともに、病態分類された機能障害に対する具体的な運動療法技術について紹介します。特に腰痛症例では、実際に表出されている症状の原因が1つではなく、いくつかの要因が重なり合って「その症例の疼痛」を形成している場合が少なくありません。その場合には、薄皮を一つ一つ取り除くことで本質が見えてくることがあります。腰痛診療に近道はありません。症状を理解するための知識と、分類するための技術、そして症状を寛解させるための技術（指導を含む）を並行して高める必要があります。

講 師：林 典雄 先生（中部学院大学 看護リハビリテーション学部理学療法学科 教授・理学療法士）

会 場：IMYホール 6階 第3会議室（愛知県名古屋市東区葵3-7-14）

受講費：15,500円（税込）

定 員：50名

申込先：合同会社 gene ホームページ（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー⑦

『重度脳卒中者における歩行トレーニングの考え方』

日 時：2015年11月1日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：脳卒中後の重度片麻痺により随意運動が著しく困難となった場合、歩行能力を再建することは容易なことではない。しかし、急性期には自力で自らの麻痺側下肢を前に振り出すことができなような症例でも、歩行トレーニングを経て、少しずつ麻痺側下脚が振り出せるようになり、やがて歩行能力を獲得していく例は少なくない。

随意運動が困難な急性期から、歩行能力の再建を目指して、どのような戦略で歩行トレーニングに取り組むべきかについて演者らの考えを提示したい。

本セミナーでは、随意運動と歩行の神経機構、ならびに、下肢装具のバイオメカニクスを解説し、また、演者らが集積したデータを提示しつつ、歩行を再建するうえで強烈なツールとなる下肢装具を活用した歩行トレーニングの考え方について紹介したい。

講 師：阿部 浩明 先生（財団法人広南会 広南病院 リハビリテーション科総括主任・理学療法士）

会 場：電気文化会館 5階 イベントホール
（愛知県名古屋市中区栄2-2-5）

受講費：12,500円（税込）

定 員：120名

申込先：合同会社 gene ホームページ

（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締 切：定員になり次第締め切り

主 催：合同会社 gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社 gene 主催セミナー⑧

『成人片麻痺者における上肢機能の分析とその介入』

日 時：2015年11月8日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内 容：成人片麻痺者は、麻痺側上肢の活動参加が困難となる場合が多い。

本来の知覚—探索器官としての手は様々な環境に存在する情報への能動的な接触が条件とな

る。生活には欠かせないこの過程は、技能獲得の全てにおいていえるだろう。しかしながら、当疾患は急性期からの経過において内・外部環境間の様々な問題が生じ、上肢・手は機能発揮できていないように感じられる。

Activityは、創造性である。介入の際には、それに従属した肘～中枢部の連結作用を診る必要がある。さらに、手の相反関係も考慮することが重要であり、それによって全身のInteractionを構築する。また、対象者の能力と合致した課題の選択も不可欠だ。

知覚-運動における段階付けはセラピストにしかなできない。

今回は、手における知覚運動循環も再確認しながら機能解剖等を背景にした成人片麻痺者の問題点の整理Activity分析と具体的介入の提示をする。

講師：山本 伸一 先生（山梨リハビリテーション病院
リハビリテーション部 副部長 兼 作業療法課
長・作業療法士）

会場：ダイテックサカエ 6階 クリエイトホール
（愛知県名古屋市中区錦三丁目22番20号）

受講費：12,500円（税込）

定員：100名

申込先：合同会社gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

ことから、治療や作業場面では臨機応変に難易度を調整することが戦略的に求められます。さらに、フィードバックに関しても、単純に結果の知識を与えるよりも、その性質を吟味し、それが報酬学習や誤差学習に関連した神経メカニズムを働かせるよう配慮することが求められます。本講義ではニューロリハビリテーションの概念、原則、そしてそのメカニズムを解説するとともに、運動学習の視点から脳卒中後の上肢運動障害に対する治療介入について説明します。また、脳卒中後の病期別（急性期、回復期、維持期）の視点から、それぞれ神経メカニズムに見合った治療戦略について話します。特に、上肢の運動機能回復を促進させる運動イメージや運動観察、課題指向型・道具操作練習、そして体性感覚フィードバックの治療手続きについて、これまでにエビデンスの示されている内容について臨床・基礎研究成果を整理しながら紹介していきます。

講師：森岡 周 先生（畿央大学 健康科学部 理学療法
学科 教授・理学療法士）

会場：名古屋市中小企業振興会館 7階 メインホール
（愛知県名古屋市千種区吹上2-6-3）

受講費：12,500円（税込）

定員：200名

申込先：合同会社gene ホームページ
（www.gene-llc.jp）よりお願い致します。

締切：定員になり次第締め切り

主催：合同会社gene（愛知県士会後援依頼申請中）

◎合同会社gene主催セミナー⑨

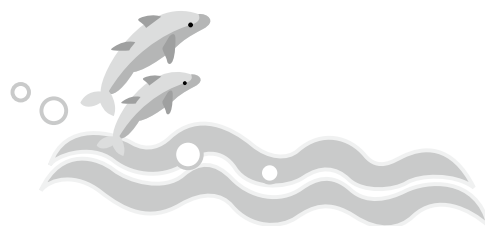
『ニューロリハビリテーションの概念と基本的戦略

－脳卒中後の上肢運動障害を中心に－』

日時：2015年11月29日（日）

10：00～16：00（受付9：30～）

内容：課題指向型練習や段階的な難易度設定は、運動技能向上や身体地図の変化からも強く推奨されています。また、単純運動の繰り返しよりも、スキル要求運動の練習が機能回復を促進させる



＜会員の皆様へ事務局からのお知らせ＞

会員登録情報について

愛知県理学療法士会では会員管理のために、日本理学療法士協会の会員情報を共有しています。会員情報に変更がありましたら早急に日本理学療法士協会マイページより会員情報の変更をお願いします。会員情報には、会員個人用メールアドレスの登録ができます。

今後メールを利用しての情報発信にも利用可能となりますので、是非とも登録をお願いいたします。

平成27年度会費について

5月27日楽天カードで本年度の会費を納入いただき、ありがとうございました。

楽天カードの手続きがまだの方はマイページからお申込ください。また協会の楽天カード以外で楽天カ-

ドをお持ちの方はそのカードを使って会費納入が可能です。

「協会HP⇒会員の方へ⇒年会費」で手続き方法をご確認ください。

新入会員の方は会員番号を受領され、会員登録が完了しましたら、来年度からの会費支払に楽天カードの手続きを行ってください。

手数料がかからず、払い漏れの無い楽天カード利用にご協力をお願いいたします。

日本理学療法士協会会員証について

協会及び県士会主催の研修会、セミナー、学会等に参加をされる際には、協会会員証を必ずご持参ください。もし紛失された場合は、「協会HP⇒会員特典」で再発行の手続きをしてください。

会 員 動 向

(平成27年3月1日～平成27年5月15日)

総会員数 4835名 (平成27年5月27日現在)

施設会員	施設会員 4052名 (所属施設 759施設)	
自宅会員	自宅会員 783名	
新入会	平成26年度入会	4名
	平成27年度入会	82名
県外異動	(他県→愛知県)	42名
県外異動	(愛知県→他県)	50名
復会	12名	
休会	48名	
退会	30名	





Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted grey border, intended for writing a memo.



Memo

A large rectangular area enclosed by a dotted border, intended for writing a memo.

◀ 求人情報 ▶

リハビリネクスト

- 所在地 〒471-0064 豊田市梅坪町6-14-18
- 電話番号 0565-35-8928
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤1名 非常勤1名
- 担当者 八木真次郎
- ホームページ <http://www.rehanext.net/>

春日井市医師会訪問看護ステーション

- 所在地 〒486-0913 春日井市柏原町5丁目387番地
- 電話番号 0568-82-8780
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤または非常勤
- 担当者 服部または西尾
- ホームページ <http://www.kasugai-med.or.jp/ryoyo/ryoyo.htm>

中部メディカル 訪問看護ステーション

- 所在地 〒463-0048 名古屋市守山区小幡南3-17-31 B-3
- 電話番号 052-792-9802
- 募集人数 若干名
- 希望条件 非常勤
- 担当者 熊澤
- ホームページ <http://chubu-med.com/>

東ヶ丘訪問看護ステーション

- 所在地 〒470-2202 知多郡阿久比町福住高根台11-6
- 電話番号 0569-48-9222
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤1名、非常勤1名
- 担当者 事務長 神原謡子
- ホームページ <http://www.higashigaokaclinic.com>

◀ 求人情報 ▶

ごとう内科クリニック

- 所在地 〒489-0861 愛知県瀬戸市八幡台1丁目1番地
- 電話番号 0561-84-3355
- 募集人数 1～2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 院長 後藤啓五
- ホームページ <http://www.goto-cl.net/pc/index.html>

訪問看護キープオン守山

- 所在地 〒463-0013 名古屋市守山区小幡中2-22-12 第五深河ビル202
- 電話番号 052-794-7931
- 募集人数 若干名
- 希望条件 常勤または非常勤
- 担当者 寺澤
- ホームページ <http://www.keepon7.com/>

医療法人 和伸会 和田内科病院

- 所在地 〒464-0851 名古屋市千種区今池南25-5
- 電話番号 052-732-1118
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤
- 担当者 山内道明 管理室
- ホームページ <http://www.wada-hospital.or.jp>

みやた整形外科

- 所在地 〒492-0000 愛知県稲沢市下津陸田37-5
- 電話番号 0587-34-5055
- 募集人数 3名
- 希望条件 常勤 スポーツリハビリに興味がある方を募集
- 担当者 加藤

◀ 求人情報 ▶

殿田橋整形外科(とのだばしせいけいげか)

- 所在地 〒440-0833 豊橋市飯村町西山7-644
- 電話番号 0532-69-1601
- 募集人数 1～2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 事務長 伊藤哲朗
- ホームページ <http://www.tonodabashi-seikei.com/>

介護老人保健施設サザン東海

- 所在地 愛知県東海市加木屋町西御嶽40番地の1
- 電話番号 0562-31-3310
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤
- 担当者 松葉朋広(連絡先: 052-877-7788 介護老人保健施設みどり内)
- ホームページ <http://www.s-toukai.or.jp/>

医療法人社団 幹和会 おにたけ整形外科

- 所在地 〒468-0023 愛知県名古屋市天白区御前場町258番地
- 電話番号 052-803-2005
- 募集人数 2名
- 希望条件 常勤・非常勤問わず
- 担当者 リハビリテーション科 柳
- ホームページ <http://www.seikeigeka.com/>

メドック健康クリニック

- 所在地 〒466-0857 名古屋市昭和区安田通4-3
- 電話番号 052-752-1125
- 募集人数 1名
- 希望条件 常勤or非常勤
- 担当者 経理課 多々良
- ホームページ <http://www.medoc.jp>

公益社団法人
愛知県理学療法士会ニュース

No.178

平成27年(2015)8月1日 発行

発行所 愛知県理学療法士会

発行者 鳥山喜之

編集者 後藤亮吉

事務局 〒461-0001
名古屋市東区泉1-12-35 1091ビル9F
TEL・FAX (052) 972-6295
〔HP〕 <http://www.aichi-pt.jp>
(携帯電話からも閲覧できます)
e-mail:office@aichi-pt.jp

印刷 不二印刷工業株式会社
